

# 舞踏病 vol.4

フイリップ・シエエール

小林嵯峨

在ル歌舞巫

安田尚樹 平島聡 志賀信夫

2016.5.19(Thu) 19:30

Kid Ailack Art Hall



# 2016.5.19(Tue) 19:30

## Kid Ailack Art Hall

### 前売 2500 円 当日 2800 円

問合せ: butohart@gmail.com 090-2452-2116



フィリップ・シェエール: 舞踏家、振付家。マチルド・

モニエに師事、2003年から病院におけるワークショップ「ハンチントン病とダンス」。大橋可也と『トランスファウヌス』、森繁哉と『フクシマ——痛むものの声』など。

小林嵯峨 (こばやし・さが)。舞踏家。土方巽に師事。1975年

までアスベスト館で活動。1975年『慧星クラブ』、1995年『小林嵯峨+麒麟』を経て『小林嵯峨+NOSURI』。著書『うめの砂草——舞踏の言葉』(アトリエサード)。

在ル歌舞巫 (イルカスミ)。踊り手、歌い手。「病いから死へ」と共に

生きる。小林嵯峨 35周年舞踏公演、大野一雄 100歳誕生日公演、ヴォイスグランプリ、自由即興フェスタ、アルバム『わたしはまだ生きている』。

平島聡 (ひらしま・さとる) カホン奏者。音楽・舞台活動、ディレクター/パフォーマー/

ドラマトウルクとして国内外巡演。1999年~2004年鈴木真澄スペイン舞踊団で舞踏手。フラメンコ伴奏者。

安田尚樹 (やすだ・ひさき) 西アフリカのドラム、弦楽器(コラ)奏者。1998年セネガルでサパー

ドラム、2011年マリでBassekou Kouyate 師に「ンゴニ」、Toumani Diabate 師に「コラ」を学び、ヤクバ・ジャバテ名を授かる。

志賀信夫 (しが・のぶお) 批評家、著述家、鍵盤奏者。ダンス専門誌、『TH叢書』『図書新聞』などに執筆。

著書『舞踏家は語る』、共著『邦千谷の世界』『踊るひとに聞く』『吉本隆明論集』。批評誌『Corpus』主宰。

明大前 キッド・アイラック・アート・ホール

〒156-0043 東京都世田谷区松原2丁目43

TEL: 03-3322-5564 京王線明大前徒歩3分

